

vol.23

START UP Company

今月の注目スタートアップ

ここで紹介するスタートアップ企業は、ふくおかフィナンシャルグループの投資会社
FFGベンチャービジネスパートナーズが運営するベンチャーファンドが投資しています。



#新しい技術で、医療の未来を拓く

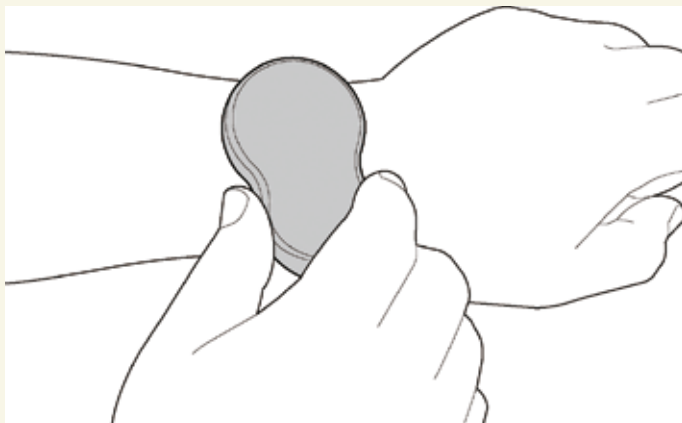
エ イ ト
ait aid
innovation
technology



日本初の疼痛緩和治療器とは？

弊社製品のエイトとは、複数の周波数の微弱な交番磁界（※）を照射して治療する医療機器です。

神経細胞に直接作用する一方で、副作用が発生する可能性が限りなく少ない特殊な磁界技術を用いた製品となるため、痛み（疼痛）を始めとした神経領域における治療困難な疾患に関して安全かつ有効な治療の提供を目指しています。



パッドを治療したい部位にあてて使用する

日米欧中など世界各国にて特許を取得済みであり、2022年には「交番磁界治療器」という新しいカテゴリにおいて日本初の医療機器として薬事承認を得ています。

（※）時間と共に大きさと方向が変化を繰り返す磁界。導体に電流を流すと、その周りには流れた電流の大きさに応じた強さの磁界が生じる。

P・マインド創業背景

P・マインドは、熊本発の医療系スタートアップ企業です。

九州の医療機器ディーラーである株式会社メディカル・アプライアンスの創業者である木下が、医療機器販売を行う中で「真に患者に貢献できる医療機器を自分たちでも作りたい」という信念のもと独自の研究開発を経て設立した企業です。

長年にわたる「細胞への影響の研究」によって、世界初の副作用が限りなく少なく、安全な「交番磁界を用いた治療装置」の開発・製造に成功しました。

その後、医薬品・医療機器の開発経験を有する経営陣が参画し、大型助成金の獲得、大手上場企業である製薬企業・医療機器メーカーからの出資を受けて、研究開発・販売を加速させています。

P・マインドのミッションと今後の展望

日本国内の疼痛の推定患者数は約1200万人以上といわれています。

エイトにより、今まで治療困難、薬の服用を懸念していたような患者様にも治療提供することができ、「痛み」により生活に様々な支障が出ている方々のQOLに貢献できるものとして期待されています。

まずは痛み治療の領域で患者のQOL改善を実現し、その後、他の中枢神経領域にて同様のコア技術を用いた製品展開を予定しています。人々のQOLをよりよくすることをミッションに、世界初の革新的な技術を活用した安全性と有効性の高さを両立した治療方法を実現すべく日々活動しています。



会社概要

株式会社P・マインド

代表取締役CEO 木下 巖

代表取締役COO 虞都 韻

所在地 熊本市北区徳王2-8-6

メールアドレス contact@p-mind.co.jp

ホームページ <https://www.p-mind.co.jp/>

